

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<PPP事業部>

4月より新規指定管理者として開業した廿日市市市民活動センターは運営開始から3ヶ月目に入り、6月10日には“まちづくり活動事業”として（公社）日本技術士会中国本部防災委員会により『みんなで考える防災教室』が開催されました。梅雨時期の現状においては、より身近で不安を感じる事であり、参加された方々も熱心に学ばれていました。今後も“スポーツでまちづくり”“みんなの健康教室”といった様々な企画を予定しています。

<ファミリープール>

7月1日開園に向けて、開園期間中業務スタッフを大募集（プール監視員、総合案内員、浮輪貸出し員、入園券販売員等）をしています。週2日程度からの出勤も可能です。ご興味がある方はオオケン本社 PPP 事業部までお問合せください。

<広島市留学生会館>（国際交流・国際協力の拠点）

当館はG7 広島サミット開催に伴い長期間の臨時休館となっておりましたが、6月1日より通常開館となりました。再開を待ち望んでいらっしゃる多くの市民の方々による交流施設や研修室の利用が始まり、館内に活気が戻ってきています。来館される方々が安心して快適に利用できるよう職員一同丁寧な接遇や施設の維持に努めてまいります。また、今後の企画事業としては“七夕 ORIZURU コンサート”“広島リパークルーズと平和公園見学（資料館）”“被爆体験伝承者講和&上映会”を予定しています。



（昨年、平和公園見学の様子）

<広島市中小企業会館>

展示館では5月中旬にG7 広島サミットに関係する24時間利用があり、当館としては初の経験でしたが無事に終わることができました。この度の利用に至るまで関係部署及び社外関係先との打合せ等、本社及び職員が一丸となり取り組んだことで利用者の方からは『整った施設で使い勝手も良かった』などの評価を頂きました。今回の24時間貸出は施設としてもよい経験になりましたので、今後の管理運営に活かしてまいります。

<クレンリネス事業部>

皆様のご家庭でも光熱費の高騰に対して、それぞれ工夫されていることと思います。私どものお客様である各事業所においても例外ではなく、こまめな節電対策を実施されています。加えて、資材の高騰に伴い「施設を大事に長持ちさせよう」と施設維持管理にも注視し、その費用の削減に力を入れていらっしゃいます。そこで、当社がお客様を直接ご支援できるものが、当社の行動規範である「5SとABCの徹底実践」にほかなりません。お客様は、4S（整理、整頓、清掃、清潔）＋躰（4Sが全員に徹底され適切に実行される）＝5SとA（当たり前のこと）をB（ビックリするくらい）C（チャンとやろう！ヨシ！）の徹底実践に期待していらっしゃいます。

時には、スタッフの皆様に対し、これまで経験したことのないオファーであるとか、突然の改善要望などがあると思いますが、その際には、責任者に報告・情報共有し、必要に応じ本社に相談の上、気持ち良い対応をお願いします。

<SP事業部>

7月予定の催事設営予定は6件あり、その内容は試験会場（広島、福山）、子育て支援催事、大学オープンキャンパス、自動車整備競技大会、販売会で、様々な催事に対応します。その内一般の方々がご来場頂ける催事は2件で、7/5（水）の広島ホームテレビ主催、子育て支援催事（リトルママフェスタ広島で検索できます）、そして7/29（土）・30日（日）の伊藤忠グループ主催、CISS ファミリーフェア（衣料品、食品、日用品の販売）は招待状を用意しています。会場はどちらも広島市中小企業会館ですので、詳しくはSP事業部までお問合せください。（お問合せ：SP事業部 三澤、林 082-263-0013）

<東京支店>



6月11日付で東京支店長に就任いたしました中村正史です。

長きにわたって活躍されてきた時吉前支店長を引き継いでの大任を賜り、責任の重さに身が引き締まる思いです。今後は支店の更なる繁栄に向け誠心誠意尽くして参る所存です。これまでと同様に皆さまのご協力ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

<FM事業部>

令和5年度がスタートし、今年度こそゼロ災を達成すべく取り組んで参りましたが、5月にFM事業部の事業所において、天井の蛍光灯交換作業中に誤ってアクリルカバーを落下させ破損させるという物損事故を発生させてしまいました。今回の作業では、過去に発生した事故の教訓が全く活かされておらず、高所作業であるにもかかわらず、適正な高さの脚立を使用せず1名で作業したことや保護具（ヘルメット）の未着用など、ひとつ間違えば大惨事に繋がるもので、怪我がなくて良かったでは済まされない事故となりました。まさに基本の「5S」と「ABC」を実践していれば防げた事故であり、各事業所の皆さんには、今一度どんなに忙しい中であっても安全作業の最優先を厳守し、ゼロ災を実現していきましょう。

<セキュリティ事業部>

今年度の現任警備員教育は、まずは5/30~6/3、50名に対し実施しました。現場が異なることで、普段会うことのない警備員同士の交流もあり集合教育ならではの活気に満ちた研修となりました。今回の研修では法令研修に加え模擬通報訓練、セクハラやパワハラ、個人情報への漏えいといった「身近な、やっと思いそうなコンプライアンス問題」を題材にした「コンプライアンス研修」を取り入れたこともあり、充実したものとなりました。下期にかけて残りの業務別教育研修も実施しますので対象者の方は全員必ず出席してください。

<安全衛生委員会>

7月から全国安全週間が始まります。安全週間は安全について振り返り、安全の意識を高めていく大切な期間となります。昨年度9件の労働災害が発生し、その内の5件が転倒転落事故でした。また、昨年9月に発生した労働災害については、未だ復職することができず270日間（6/23時点）という長期の休業を伴う重大事故となりました。昨年度の反省を踏まえ、安全活動を行っていきませんが、「危険箇所はないか?」「不安全行動を行っていないか?」など、事業所においても総点検を行ってください。ご安全に!!

<磨種（ときぐさ）>

梅雨入りし日本各地では田植えが終わって一段落、恒例の食糧会館前の田圃の田植えが芒種の日に段原小学校6年生により実行されています。皆さんお変わりありませんか?先月号で筋肉への適度な刺激によって健康長寿に良いとされる『筋トレと有酸素運動の組み合わせ』を紹介しました。ウォーキングを習慣とされている方から、自分流のウォーキングは速歩（少し息が上がる程度）とゆっくり歩き（息を整える）を10分毎に切り替え1日50分程度実行しており、階段を見たら1段ずつ感謝・感謝・感謝と呟きながら上がると50段以上でも息が切れないことを教えて貰いました。この方は健康達人の域に達しておられ、筆者もそうなれるように感謝の階段上りを始めました。それとともに食事が大事で、朝ごはんは卵かけご飯、納豆、味噌汁、干魚の和食に留まらず、ハムエッグやオムレツ等など変化工夫すると楽しみが増えます。休憩時間などオヤツに手が出そうになりますが、そんな時には腕立て伏せ5~10回を5~6セットやると食欲が抑えられます。家での自由時間には今まで見逃した映画鑑賞、最近ではBS放送で古い映画も見る事が出来、ジョン・ウエインとジェームス・スチュアートとリー・マービンと女優ヴェラ・マイルズが演じる『リパティ・バランスを撃った男』を見て、手の込んだ四角関係の恋愛映画だったことがわかり、駅馬車のジョン・フォード監督の手腕を再認識しました。

私たちの生きている日本の国は、父母を含めた先祖が戦後劣悪な環境の中でも怯まず元気を出して生きて我々を育ててくれました。そのことに感謝しながら、元気に働くことが出来るうちは大いに働いて長寿を全うしたいものです。そのためにも5SとABCの徹底実践が有効になると思います。使ったものは必ず元の位置に戻す・・・財布やメガネや携帯や家の鍵などの紛失を未然に防げます。良い生活習慣は生活習慣病という悪い結果を予防することも明らかです。今からでも遅くないので長寿を目指して毎日を過ごしたいものです。